

平成11年度事業報告・収支決算及び 平成12年度事業計画・収支予算のお知らせ

平成12年3月29日に開催されました第85回通常総会において、平成11年度事業報告等が承認されました。以下にその概要をお知らせします。

Ⅰ. 平成11年度事業報告・収支決算(H11.3.1～H12.2.29)

(1) 総括

平成11年度は新中期計画2年目に当たり3本の柱「鉄のプレゼンス向上」「国際化」「運営の自立化」に沿って事業が展開された。

1. 鉄のプレゼンス向上

21世紀の鉄鋼業に向けて研究開発課題を整理し、その戦略的展開についての方策を「鉄鋼科学技術戦略」としてまとめ内外にアピールした。また学生対象のパンフレット「鉄の世界」、「鉄：21世紀も人類を支える」、ビデオ「Welcome to Iron World」を作成し、基礎素材としての鉄の重要性のPRに務めた。

2. 国際化

秋季講演大会(11/20～11/22於 金沢)より国際セッションを設け、海外からの講演を含め47件の英語による講演を行った。また5/18～19には日独セミナーが行われ、活発な意見交換が行われた。平成12、13年度には4件の国際会議を企画しており、着実に国際化が促進されている。

3. 運営の自立化

各事業で収支改善に努力し、その結果人件費、管理費、会報・論文誌の出版費等で大幅な改善が図られた。また、公的資金の活用として、科学技術庁より科学技術振興調整費(総合研究)の大型プロジェクトを2件、物質工学研究所(知的基盤整備)、金属材料技術研究所(STX 2000)よりそれぞれ1件、日本機械工業連合会、省エネルギーセンターより委託調査研究をそれぞれ1件ずつ受託する等、支出抑制と同時に資金確保が図られた。

このように平成11年度は鉄鋼協会においては活動の活発化と同時に事業の効率化が図られた1年ではあったが、鉄鋼業界にとっては極めて厳しい年となり、各社とも生き残りをかけた変革が行われ、設備投資あるいは研究開発への資金投入も最小限に抑えられた。鉄鋼協会もこうした環境の変化に対応し、効率的でフレキシブルな体質が求められてきた。そこで本年度は会長直属のタスクフォースを結成し、協会運営のあり方について模索した。その結果として①組織の重層構造の改善②学と産の交流の活発化③理事のリーダーシップ強化を骨子とした新たな運営組織が提案され、来年度より実行されることとなった。

(2) 総合企画・共通分野の事業

1. 鉄鋼科学技術戦略

21世紀へ日本の鉄鋼業が国際競争力を維持していくために必要な技術を明らかにし、その実現のために研究開発課題を整理・評価し、その戦略的展開についての方策をまとめた。その成果は報告書「鉄鋼科学技術戦略」としてまとめられ、7月には特別シンポジウム「21世紀を支える鉄」(講演2件、パネルディスカッション)を開催し広く公開された。また会員へは「ふえらむ」8月号別冊に掲載し、その成果を報告した。

2. 協会運営についての会長提案

鉄鋼業を取り巻く変化に迅速に対応しうる協会のあり方について、会長提案が出された。これに基づき、4月に会長直属のタスクフォースが発足し、具体的な検討が行われ、9月にタスクフォース提案として提出された。その後、各部門にてさらに検討が加えられ、2月15日理事会で承認され、来年度より実行されることとなった。

3. JABEE参加

日本技術者教育認定機構(JABEE)が正式に発足した。当協会岸会長も発起人として参加し、設立後は会長は理事に就任、協会も正会員として同機構に協力していくことになった。協会内には、技術者教育認定制度等検討特別委員会が設置され、JABEEに関する具体的な作業

を開始した。

4. 助成事業

鉄鋼研究振興助成金50名に3235万円を支給、次世代鉄鋼奨学助成金11名に1600万円を支給。

5. 国際会議支援

日向方斉メモリアル基金、「国際化」促進の方針に添い、運用を改善し、高温腐食国際会議2000、第3回材料電磁プロセス国際シンポジウム、鉄鋼環境国際会議の3件の国際会議に各々、約100万円の助成を決めた。

6. 表彰制度の改善

従来、本会の賞名は資金の寄贈者名をつけて〇〇賞としていたが、他学会に比べて数も多く賞のレベルが外部からわかりにくいとの指摘があった。そこで、従来の賞を大括りにして賞名をレベルがわかりやすいものに変更した。また、併せて賞牌副賞も見直し統一した。

7. 電子化促進

インターネットを利用した会員サービスの向上を推進中。講演大会電子受付を第139回(H12年春)分より開始する予定。講演大会、分野別部会大会にてHP利用についてのアンケートを実施し、ニーズを調査した。

8. 定款の一部改正

「公益法人の設立許可及び指導監督基準」が平成8年9月20日閣議決定された。この基準に適合しない公益法人に対し、3年以内に適合させるよう文部省より指導があった。協会では総会の成立要件(指導基準：民法上の社員の過半数、当協会旧定款：1/5以上)が合致していなかったため、定款一部改正により、代議員制度を新設し、民法上の社員＝代議員とし、成立要件を社員総数の過半数以上に変更した。(12月1日付文部省認可)

(3) 学会部門の事業

1. 新中期計画

・平成10年度から平成12年度の3年間における新中期計画の「鉄のプレゼンスの向上」、「国際化」、「運営の自立化」の三本柱に沿って活動した。

2. 専門分野別部会

・昨年度に引き続き、6つの専門分野別部会体制で活動した。各部会毎のフォーラム、自主フォーラム、研究グループ等を中心に活動を推進した。各種シンポジウム、セミナー等が多数開催され外部への活発な情報発信ができた。
・ニュースレターによる部会活動等の紹介が活発に行われ、協会ホームページの活用を含め、各種情報がタイムリーに会員へ伝達された。
・リストラ80後の5年目にあたる協会組織の見直しに対して、現有フォーラム等の研究推進や活動費の運用状況等を踏まえた専門分野別部会のあり方、研究会を含めた各種助成制度、および生産技術部門との連携体制等について議論し、学会部門としての提案を行った。

3. 会報・論文誌

・会員ニーズにあった情報を提供する会報「ふえらむ」(約10,400部/月)、和文論文誌「鉄と鋼」(約3,000部/月)および欧文論文誌「ISI International」(約1,700部/月)を発行し、昨年度とはほぼ同水準を維持した。

4. 講演大会

・新運営体制での講演大会も定着し、円滑に運営された。
・第137回春季講演大会は1,655名、第138回秋季講演大会では1,290名の登録参加者があった。
・部会、フォーラム等が企画・主催したシンポジウムも多数併催され、大会の充実に寄与した。
・秋季大会より開始した国際セッションでは4セッション、47件(外国人29名、内11名招聘)の英語による講演があった。
・学生ポスターセッションは昨年をさらに上回る過去最高の91件の応募があった。
・インターネットによる講演大会申込みを検討し、平成12年春季講演大会より受付を開始した。

5. 研究協議会・研究活動

- ①共同研究の課題抽出とテーマ化を検討する研究協議会は、本年度新たに2協議会を設立し、7件の新規提案研究会の設置について議論した。
- ②研究会活動は、本年度設置の6研究会を加え、継続研究会と併せ19研究会が活動した。
- ③戦略的研究課題制度(研究期間2年、予算1,500万円/年)による研究テーマを2件採択した。

6. 国際会議

第3回材料電磁プロセッシング国際会議(EPM2000、平成12年4月)、鉄鋼環境国際会議(ICSS2000、平成12年6月)、高温腐食国際会議2000(HTCP2000、平成12年9月)、10th IFAC Symposium on Automation in Mining Mineral and Metal Processing、MMM2001(平成13年9月)の開催に向けて準備を進めた。

7. その他

- ・公的資金導入を積極的に行った結果、本会として科学技術振興調整費(総合研究)に1件、科学技術振興調整費(知的基盤整備)の物質工学研究受託分に参画した他、試験研究所試験研究費に1件、また、新たに科学技術振興調整費(総合研究)1件を加え、大型プロジェクト2件が採択された。

(4)生産技術部門の事業

1. 技術創出活動の強化

- ①生産技術部門活動活性化のための方針作成
 - ・部会情報の原則公開化。
 - ・理事による部会グループの担当制を導入し、学会部門に向けて技術課題発信等を行い、産学交流の推進を図る。
- ②課題抽出WG
 - ・鉄鋼科学技術戦略テーマのローリング実施検討。

③環境問題検討WG

- ・環境諸問題の取り組みに当たっての課題整理。

2. 分野別部会・技術検討会

- ①活動活性化の検討。
- ②12の技術検討会終了、14の技術検討会発足。
- ③部会大会資料のマイクロフィッシュ作成、会員会社20事業部へ頒布。

3. 共同研究テーマ・技術開発課題

テーマの募集を昨年同様学会部門にも拡大し実施した。

提案課題件数は18件、内「表面疵発生過程予測技術の開発」1件を研究会テーマとして推薦(学会部門で採択)したほか、6件を技術検討会テーマとして関連の分野別部会へ提案、また1件を「実用構造用鋼における変態組織と特性の制御技術検討部会」として新設した。

4. 育成活動の展開

- ①長期全体方針、新中期計画に沿った活動の推進。
- ②鉄鋼便覧改訂の提案。
- ③叢書「鉄鋼技術の流れ」第二シリーズの刊行開始。
- ④電気、機械、土木建築など材料系以外の学部・学科も対象とした大学特別講義の実施。
- ⑤高校生・大学生への鉄鋼PRビデオ「Welcome to Iron World」の製作。
- ⑥一般向け「鉄のおもしろ情報」ホームページの開設。
- ⑦大学等鉄鋼研究者の研究テーマを含む名簿作成。

5. 次世代街区フォーラムの運営支援。

6. 第10回日本・ドイツセミナー開催(H11.5.18-19)。

7. 日本・ノルディック諸国シンポジウム(H12.11.29-30名古屋)の開催準備。

8. 国際鉄鋼協会技術委員会第32回定例会議(H12.5.31-6.1京都)の開催準備。

II. 平成11年度収支決算

平成11年度 収支計算書総括表

費 目	一 般 会 計				全 別 途 資 金 会 計					
	平成11年度実績Ⅰ (A)	平成11年度実績 (除 繰入/繰出金) (A')	平成11年度予算 (A'')	差 額 (A) - (A')	平成11年度実績Ⅱ (B)		小計(B)+(C) (D)	平成11年度予算 (D')	差 額 (D) - (D')	
					特別資金(B)	積立金等(C)				
収入の部										
会費収入	555,618,578	555,618,578	542,880,000	12,738,578	0	0	0	0	0	0
事業収入	148,540,835	148,540,835	157,004,000	-8,463,165	0	0	0	0	0	0
補助金・受託金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会館改修積立金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金・負担金・分担金収入	0	0	6,000,000	-6,000,000	0	0	0	0	0	0
利子・雑収入	7,261,574	7,261,574	3,020,000	4,241,574	39,677,196	4,450,584	44,127,780	43,828,000	299,780	
繰入金	59,256,331	59,256,331	63,273,000	-4,016,669	832,189	39,342,279	40,174,468	35,761,000	4,413,468	
当期収入合計(a)	770,677,318	770,677,318	772,177,000	-1,499,682	40,509,385	43,792,863	84,302,248	79,589,000	4,713,248	
前期繰越収支差額	81,742,748	81,742,748	81,742,748	0	1,131,812,045	478,030,031	1,609,842,076	1,609,842,076	0	
収入合計(b)	852,420,066	852,420,066	853,919,748	-1,499,682	1,172,321,430	521,822,894	1,694,144,324	1,689,681,076	4,463,248	
支出の部										
事業費	626,294,287	626,294,287	666,280,000	-39,985,713	0	0	0	0	0	
管理費	85,989,799	85,989,799	93,674,000	-7,684,201	0	57,390,016	57,390,016	39,781,000	17,609,016	
固定資産取得支出	3,489,350	3,489,350	1,892,350	1,597,000	0	0	0	0	0	
会館特別補修費	7,226,737	7,226,737	19,895,000	-12,668,263	0	0	0	0	0	
繰出金支出	40,174,468	40,174,468	35,761,000	4,413,468	43,709,519	10,712,442	54,421,961	63,273,000	-8,851,039	
繰入金	0	0	36,417,398	-36,417,398	0	0	0	0	0	
当期支出合計(c)	763,174,641	763,174,641	853,919,748	-90,745,107	43,709,519	68,102,458	111,811,977	103,054,000	8,757,977	
当期収支差額(a-c)	7,502,677	7,502,677	-81,742,748	89,245,425	-3,200,134	-24,309,595	-27,509,729	-23,465,000	-4,044,729	
前期繰越収支差額(b-c)	89,245,425	89,245,425	0	89,245,425	1,128,811,911	453,720,436	1,582,532,347	1,566,216,076	16,316,271	

費 目	補 助 金 等 事 業 会 計			平成11年度実績 合 計 I + II + III (F')	平成11年度予算 (F')	差 額 (F) - (F')
	平成11年度実績 III (E)	平成11年度予算 (E')	差 額 (E) - (E')			
収入の部						
会費収入	0	0	0	555,618,578	542,880,000	12,738,578
事業収入	0	0	0	148,540,835	157,004,000	-8,463,165
補助金・受託金収入	91,615,550	40,025,000	51,590,550	91,615,550	40,025,000	51,590,550
会館改修積立金取崩収入	0	0	0	0	6,000,000	-6,000,000
寄付金・負担金・分担金収入	17,333,330	17,440,000	-106,670	17,333,330	17,440,000	-106,670
利子・雑収入	1,061,186	0	1,061,186	52,450,540	46,848,000	5,602,540
繰入金	2,620,522	0	2,620,522	102,051,321	99,034,000	3,017,321
当期収入合計(a)	112,630,588	57,465,000	55,165,588	967,610,154	909,231,000	58,379,154
前期繰越収支差額	23,338,579	23,338,579	0	1,715,423,403	1,715,423,403	0
収入合計(b)	136,169,167	80,803,579	55,365,588	1,183,033,557	1,624,654,403	-441,620,846
支出の部						
事業費	98,687,930	66,814,608	31,873,322	724,982,217	733,094,608	-8,112,391
管理費	0	0	0	143,379,815	133,455,000	9,924,815
固定資産取得支出	0	0	0	3,489,350	1,892,350	1,597,000
会館特別補修費	0	0	0	7,226,737	19,895,000	-12,668,263
繰出金支出	7,454,892	0	7,454,892	102,051,321	99,034,000	3,017,321
繰入金	0	0	0	0	36,417,398	-36,417,398
当期支出合計(c)	106,142,822	66,814,608	39,328,214	981,129,440	1,023,788,356	-42,658,916
当期収支差額(a-c)	6,487,766	-9,349,608	15,837,374	-13,519,286	-114,557,356	101,038,070
前期繰越収支差額(b-c)	30,326,345	14,488,971	15,837,374	1,170,904,117	1,600,866,047	-429,961,930

平成11年度 別途資金会計収支計算書内訳表

科 目		特 別 資 金								平成11年度決算		平成11年度予算		特別資金 決算-予算 (B)-(B')
		表形並びに 事業資金 (7,403万円)	競 進 会 記 金 資 金 (1,000万円)	西山弥太郎 記 金 資 金 (5,000万円)	湯川正夫 記 金 資 金 (3,000万円)	浅川良平 記 金 資 金 (5,000万円)	白石元郎 記 金 資 金 (5,000万円)	日向方善子 振 興 資 金 (6,000万円)	外島健吉 記 金 資 金 (10,000万円)	鉄鋼研究 振 興 資 金 (63,500万円)	特別資金合計 (B) (105,903万円)	特別資金合計 (B') (105,903万円)		
収入の部	補助金・受託金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄付金・負担金・分担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利 子 ・ 雑 収 入	779,258	262,142	974,527	240,500	901,707	2,071,123	1,022,417	1,282,820	32,142,702	39,677,196	39,366,000	311,196	
	学生会門 学生会門設立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	生産技術部門 生産技術部門設立金	0	0	240,380	0	0	0	0	591,809	0	832,189	761,000	71,189	
	総合企画・共通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他特別金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	繰入金収入小計	0	0	240,380	0	0	0	0	591,809	0	832,189	761,000	71,189	
	当期収入合計	779,258	262,142	1,214,907	240,500	901,707	2,071,123	1,022,417	1,874,629	32,142,702	40,509,385	40,127,000	382,385	
	前期繰越収支差額	83,031,444	16,516,742	50,763,818	36,324,102	53,930,140	69,178,171	62,019,274	91,789,201	668,259,153	1,131,812,045	1,131,812,045	0	
収入合計	83,810,702	16,778,884	51,978,725	36,564,602	54,831,847	71,249,294	63,041,691	93,663,830	700,401,855	1,172,321,430	1,171,939,045	382,385		
支出の部	事業調査・研究費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	費小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	費小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	学生会門 抜出記念文庫	0	0	0	0	707,397	0	0	0	0	707,397	1,000,000	-292,603	
	学生会門 学生会門事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	費小計	0	0	0	0	707,397	0	0	0	0	707,397	1,000,000	-292,603	
	生産技術部門 記念講座費・講座会費	0	0	0	0	0	720,453	0	0	0	720,453	2,070,000	-1,349,547	
	出張費	0	0	0	0	0	0	0	4,271,453	0	4,271,453	5,800,000	-1,528,547	
	生産技術部門 事業費小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総合企画 表形費	2,153,701	124,200	124,200	738,108	760,476	0	720,453	4,271,453	0	4,981,808	7,870,000	-2,878,094		
研究助成金・学術振興費	250,000	0	0	0	250,000	0	0	0	31,850,000	32,350,000	33,850,000	-476,835		
文庫委託費	0	0	0	1,757,531	0	0	0	0	0	1,757,531	2,100,000	-342,469		
費小計	2,405,701	124,200	124,200	2,495,639	1,010,476	0	0	0	31,850,000	38,010,216	39,476,000	-1,415,784		
企画・共通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
費小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特別金小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出合計	2,405,701	124,200	124,200	2,495,639	1,717,873	720,453	0	4,271,453	31,850,000	43,709,519	48,296,000	-4,586,481		
繰入金費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
費小計	2,405,701	124,200	124,200	2,495,639	1,717,873	720,453	0	4,271,453	31,850,000	43,709,519	48,296,000	-4,586,481		
当期収支差額	-1,626,443	137,942	1,090,707	-2,255,139	-816,166	1,350,670	1,022,417	-2,396,824	292,702	-3,200,134	-8,169,000	4,968,866		
次期繰越収支差額	81,405,001	16,654,684	51,854,525	34,068,963	53,113,974	70,528,841	63,041,691	89,392,377	668,551,855	1,128,611,911	1,123,543,045	4,968,866		

平成11年度 正味財産増減計算書総括表

科 目	一 般 会 計			差 額 (H) - (H')	全 会 計					差 額 (M) - (M')
	平成11年度Ⅰ (H)	平成10年度 (H')	別 途 資 金 会 計			平成10年度 (M')				
			平成11年度別途資金合計Ⅱ 特別資金 (K)		積立金等 (L)		小計(K)+(L) (M)			
1. 増加の部										
資産増加額	17,873,170	41,108,165	-23,234,995	3,894,438	457,887	4,352,325	107,892,563	-103,540,238		
負債減少額	0	0	0	0	41,476,720	41,476,720	4,672,510	36,804,210		
小 計	17,873,170	41,108,165	-23,234,995	3,894,438	41,934,607	45,829,045	112,565,073	-66,736,028		
2. 減少の部										
資産減少額	4,619,444	5,419,929	-800,485	7,094,572	24,767,482	31,862,054	182,862,511	-151,000,457		
負債増加額	0	0	0	0	13,488,338	13,488,338	34,626,782	-21,138,444		
小 計	4,619,444	5,419,929	-800,485	7,094,572	38,255,820	45,350,392	217,489,293	-172,138,901		
当期正味財産増加額	13,253,726	35,688,236	-22,434,510	-3,200,134	3,678,787	478,653	-104,924,220	105,402,873		
前期繰越正味財産額	201,407,336	165,719,100	35,688,236	1,131,812,045	260,099,209	1,391,911,254	1,496,835,474	-104,924,220		
期末正味財産合計額	214,661,062	201,407,336	13,253,726	1,128,611,911	263,777,996	1,392,389,907	1,391,911,254	478,653		

科 目	補助金等事業会計			平成11年度 合 計 Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ（P）	平成10年度 （P'）	差 額 （P）－（P'）
	平成11年度Ⅲ （N）	平成10年度 （N'）	差 額 （N）－（N'）			
1. 増加の部						
資産増加額	14,776,177	9,387,594	5,388,583	37,001,672	158,388,322	-121,386,650
負債減少額	0	0	0	4,672,510	36,804,210	36,804,210
小 計	14,776,177	9,387,594	5,388,583	78,478,392	163,060,832	-84,582,440
2. 減少の部						
資産減少額	8,288,411	6,075,866	2,212,545	44,769,909	194,358,306	-149,588,397
負債増加額	0	0	0	13,488,338	34,626,782	-21,138,444
小 計	8,288,411	6,075,866	2,212,545	58,258,247	228,985,088	-170,726,841
当期正味財産増加額	6,487,766	3,311,728	3,176,038	20,220,145	-65,924,256	86,144,401
前期繰越正味財産額	23,838,579	20,526,851	3,311,728	1,617,157,169	1,683,081,425	-65,924,256
期末正味財産合計額	30,326,345	23,838,579	6,487,766	1,637,377,314	1,617,157,169	20,220,145

平成11年度 支部収支決算

収入の部

科 目	合計	北海道	東北	北陸信越	東海	関西	中国・四国	九州
基本補助金	2,015,000	265,000	265,000	265,000	280,000	330,000	330,000	280,000
会費補助金	3,197,800	140,690	160,350	109,110	482,680	1,130,140	774,420	400,410
(正会員会費補助金)	2,579,360	112,210	126,910	92,610	373,380	922,180	639,940	312,130
(新入会会費補助金)	618,440	28,480	33,440	16,500	109,300	207,960	134,480	88,280
事業補助金	4,219,320	340,000	275,000	366,770	675,000	1,238,550	425,000	899,000
前年度精算額	-165,120	31,310	-57,350	120	-221,680	90,310	107,580	-115,410
本部補助金計	9,267,000	777,000	643,000	741,000	1,216,000	2,789,000	1,637,000	1,464,000
事業収入	841,475	0	99,475	30,000	462,000	0	250,000	0
参加費	2,876,841	74,000	0	631,851	276,000	1,894,990	0	0
他団体分担金	980,343	0	0	481,484	0	0	0	498,859
利子収入	43,484	4,291	572	320	1,461	23,081	8,367	5,392
雑収入	109,070	3,800	0	16,000	4,500	9,970	2,800	72,000
支部繰入金収入	207,000	0	0	0	0	207,000	0	0
事業その他収入計	5,058,213	82,091	100,047	1,159,655	743,961	2,135,041	261,167	576,251
当期収入合計	14,325,213	859,091	743,047	1,900,655	1,959,961	4,924,041	1,898,167	2,040,251
前期繰越収支差額	22,192,818	1,476,826	460,592	429,893	3,368,356	5,904,862	5,979,206	4,573,083
収入合計	36,518,031	2,335,917	1,203,639	2,330,548	5,328,317	10,828,903	7,877,373	6,613,334

支出の部

事業費	研究会費	3,170,435	402,520	90,000	553,500	240,000	886,998	452,736	544,681
事業費	講演会・講習会費	6,342,171	346,298	296,217	1,421,792	927,629	1,691,190	678,238	980,807
事業費	見学会費	505,327	0	93,465	0	129,381	163,268	119,213	0
事業費	支部創立記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費	その他の事業費	217,140	0	0	15,525	0	151,800	0	49,815
事業費	事業費補助対象額	10,235,073	748,818	479,682	1,990,817	1,297,010	2,893,256	1,250,187	1,575,303
その他	湯川記念講演会超過額	1,404	0	0	1,404	0	0	0	0
その他	ものづくり教育超過額	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費合計		10,236,477	748,818	479,682	1,992,221	1,297,010	2,893,256	1,250,187	1,575,303
管理費	会議費	760,908	82,075	61,140	31,185	142,182	135,527	232,799	76,000
管理費	旅費交通費	507,792	0	30,760	47,364	21,600	127,050	186,018	95,000
管理費	事務費	1,798,348	0	56,327	55,408	166,680	828,000	691,933	0
管理費	通信費	564,248	18,970	83,950	46,800	136,548	90,278	92,430	95,272
管理費	印刷費	397,876	0	25,210	25,200	49,614	161,056	74,888	61,908
管理費	雑費	271,446	315	735	85,267	16,071	5,244	72,922	90,892
管理費	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費合計		4,300,618	101,360	258,122	291,224	532,695	1,347,155	1,350,990	419,072
当期支出合計		14,537,095	850,178	737,804	2,283,445	1,829,705	4,240,411	2,601,177	1,994,375
当期収支差額		-211,882	8,913	5,243	-382,790	130,256	683,630	-703,010	45,876
次期繰越収支差額		21,980,936	1,485,739	465,835	47,103	3,498,612	6,588,492	5,276,196	4,618,959

Ⅲ. 平成12年度事業計画・収支予算(H 12. 3. 1～H 13. 2. 28)

(1) 総括

平成12年度は新中期計画最終年度に当たり、引き続き「鉄のプレゼンス向上」「国際化」「運営の自立化」を柱として活動する。

「鉄のプレゼンス向上」については

1. 鉄鋼便覧の改訂

協会85周年記念事業として便覧のCD-ROM化および改訂に着手する。

2. 叢書「鉄鋼技術の流れ」第二シリーズ全11巻刊行

3. ヤングサイエンティストフォーラムの実施等により若手研究者の育成

「国際化」については

1. 秋季講演会での国際セッションの継続

2. 第6回日本ノルディック諸国シンポジウムの実施(11/29～

11/30於名古屋)

3. IISI技術委員会第32回定例会議主催(5/31～6/1於京都)

4. 3つの国際会議の開催／EPM2000(4月)ICSS2000(6月)HTCP2000(9月)

「運営の自立化」については引き続き各種公的資金への積極的提案を行ってゆく。

(2) 学会部門の事業

1. 新中期計画の実施

・平成10年度から平成12年度の3年間における新中期計画の「鉄のプレゼンスの向上」「国際化」「運営の自立化」に沿って事業を推進する。

2. 学術部会

・昨年度の会長タスクフォース案に基づき変革した新体制において、

生産技術部門との連携を密にして鉄鋼科学技術戦略に沿った学術、技術の展開等を産学共同で検討する。

- ・これまでのフォーラムや研究グループ等の活動成果をまとめると共に新規フォーラムを立ち上げ、部会活動を精力的に推進する。
- ・部会および研究会の活動や成果をニュースレター、ホームページ、「ふえらむ」を通して積極的に発信し、多くの会員の理解を求め、次世代研究の芽となるシーズ提案の創出に努める。
- ・鉄鋼関連分野の一層の活性化が図られ、更に異分野の研究者・技術者が参画できる討論会やシンポジウム等を企画し、あわせてテキストの有料化等部会活動の自立的運営に注力する。

3. 国際会議

- ・第3回材料電磁プロセッシング国際シンポジウム(EPM2000、平成12年4月)、鉄鋼環境国際会議(ICSS2000、平成12年6月)、高温腐食国際会議(HTCP2000、平成12年9月)、10th IFAC Symposium on Automation in Mining, Mineral and Metal Processing MMM2001(平成13年9月)の準備を進める。

4. 会報・論文誌

- ・会報「ふえらむ」は内容のより一層の充実を図る。論文誌「鉄と鋼」、「ISIJ International」はそれぞれ特徴を活かした編集を行い、更なるインパクトファクターの向上を目指す。広告増等により収支差を改善する。

5. 講演大会

- ・講演大会は各部会の特色を活かした討論会、シンポジウム、予告セッションを企画し、異分野研究者・技術者の参画を図る。一般講演では会員が聴講し易いプログラム編成に工夫をこらす。
- ・学生ポスターセッション、国際セッション等の実施を図り、若手研究者の育成と、海外への情報発信拠点としての役割を果たす。

6. 研究活動

- ・研究会の中間報告、最終報告および戦略的研究課題の中間報告を実施し、評価を行うと共に、鉄鋼科学技術戦略に沿った新規研究を推進する。

7. 各種公的資金への積極的提案

- ・鉄のプレゼンス向上、事業運営の自立化の観点から、各種の公的資金への積極的課題提案を行う。

8. 事業収支の改善

- ・事業収支改善のため広告収入の増大等各種施策を企画・立案する。

(3) 生産技術部門の事業

1. 技術創出活動の強化(技術部会、技術検討会)

- ①部会をグループ分けし担当理事を配置。
- ②部会情報の原則公開化。
- ③担当理事による学会部門への技術課題発信・産学連携の促進。
- ④環境問題検討WGについては、技術部会のグループの1つの下に設置し、環境関係の課題整理および課題発信を行う。

2. 育成活動の新規展開

- ①大学等鉄鋼研究者名簿の作成。
- ②叢書「鉄鋼技術の流れ」第二シリーズ全11巻刊行。
- ③厚板技術史の刊行。
- ④冷延鋼板マニュアル英語版の出版。
- ⑤若手研究者対象の研究発表・討論会「ヤングサイエンティストフォーラム」の実施。
- ⑥材料系以外の学科への大学特別講義の継続実施。

3. 国際鉄鋼協会技術委員会第32回定例会議(京都)を主催(H12.5.31-6.1)。

4. 第6回日本・ノルディック諸国シンポジウム開催(名古屋)(H12.11.29-30)。

IV. 平成12年度収支予算

平成12年度 収支予算書総括表

費 目	一 般 会 計				全 体 会 計			
	平成12年度予算Ⅰ (A)		平成11年度予算 (A')		平成12年度予算Ⅱ (B)		平成11年度予算 (D')	
	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
収入の部	537,100,000	180,752,000	537,100,000	157,004,000	537,100,000	180,752,000	537,100,000	157,004,000
支出の部	180,752,000	537,100,000	157,004,000	537,100,000	180,752,000	537,100,000	157,004,000	537,100,000
当期収支差額(a-c)	356,348,000	356,348,000	380,096,000	380,096,000	356,348,000	356,348,000	380,096,000	380,096,000
前期繰越収支差額(b)	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支合計(c)	356,348,000	356,348,000	380,096,000	380,096,000	356,348,000	356,348,000	380,096,000	380,096,000
当期収支差額(a-c)	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額(b-c)	0	0	0	0	0	0	0	0

費 目	補助金等事業会計			平成12年度予算 合計 (F)	平成11年度予算 (F')	差 額 (F) - (F')
	平成12年度予算 Ⅲ (E)	平成11年度予算 (E')	差 額 (E) - (E')			
	収入	支出	収入			
収入の部	103,963,000	40,025,000	63,938,000	103,963,000	40,025,000	63,938,000
支出の部	40,025,000	103,963,000	63,938,000	40,025,000	103,963,000	63,938,000
当期収支差額(a-c)	63,938,000	63,938,000	0	63,938,000	63,938,000	0
前期繰越収支差額(b)	0	0	0	0	0	0
当期収支合計(c)	63,938,000	63,938,000	0	63,938,000	63,938,000	0
当期収支差額(a-c)	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額(b-c)	0	0	0	0	0	0

当会事業報告・事業計画に関する詳細な資料をご希望の方は、下記宛てご請求下さい。

資料請求先：(社)日本鉄鋼協会 総合企画事務局 総務グループ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階

TEL.03-3279-6021 FAX.03-3245-1355

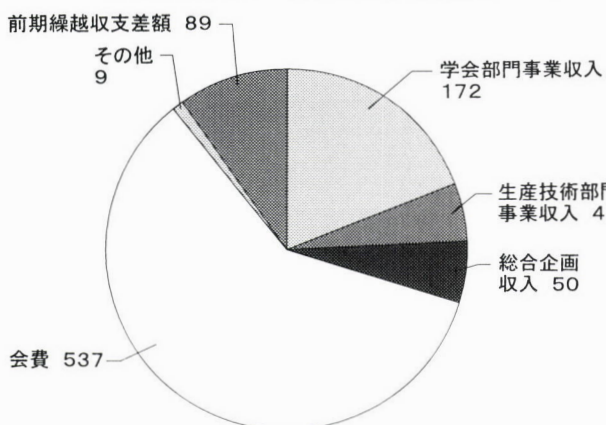
平成12年度 別途資金会計収支予算書内訳表

科 目	特 別 資 金										平成12年度予算 特別資金合計 (B)	平成11年度予算 特別資金合計 (B')	特別資金 H12予算-H11予算 (B)-(B')
	表彰並びに 事業資金 (7,403万円)	慶弔義介 記念資金 (1,000万円)	西山弥太郎 記念資金 (5,000万円)	湯川正太郎 記念資金 (3,000万円)	浅田長平 記念資金 (5,000万円)	白石元治郎 記念資金 (5,000万円)	日向方齊学術 振興資金 (6,000万円)	外島健吉 記念資金 (10,000万円)	鉄鋼研究 振興資金 (63,500万円)				
収入の部	補助金・受託金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄付金・負担金・分担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	科 学 振 興 収 入	1,020,000	257,000	791,000	189,000	870,000	1,865,000	1,022,000	1,277,000	32,075,000	39,366,000	39,366,000	0
	学会部門・学会部門積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生産技術部門・生産技術部門積立金	0	0	0	0	0	0	0	252,000	0	252,000	761,000	-509,000
	総合企画・共通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰入金収入小計	0	0	0	0	0	0	0	252,000	0	252,000	761,000	-509,000
支出の部	当期収入合計	1,020,000	257,000	791,000	189,000	870,000	1,865,000	1,022,000	1,529,000	32,075,000	39,618,000	40,127,000	-509,000
	前期繰越収支差額	81,405,001	16,554,684	51,854,525	34,068,963	53,113,974	70,528,841	63,041,691	89,392,377	668,551,855	1,128,611,911	1,131,812,045	-3,200,134
	収入合計	82,425,001	16,811,684	52,645,525	34,257,963	53,983,974	72,393,841	64,063,691	90,921,377	700,626,855	1,168,229,911	1,171,939,045	-3,709,134
	事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学会部門	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0
	生産技術部門	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0
	総合企画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期支出合計	2,071,000	118,000	392,000	3,708,000	1,263,000	2,436,000	2,909,000	3,537,000	38,550,000	54,984,000	48,296,000	6,688,000
	前期繰越収支差額	-1,051,000	139,000	399,000	-3,519,000	-393,000	-571,000	-1,887,000	-2,008,000	-6,475,000	-15,366,000	-8,169,000	-7,197,000
	支出合計	80,354,001	16,793,684	52,523,525	30,949,963	52,720,974	69,957,841	61,154,691	87,384,377	662,076,855	1,113,245,911	1,123,643,045	-10,397,134

平成12年度 一般会計予算の主な内容(単位：百万円)

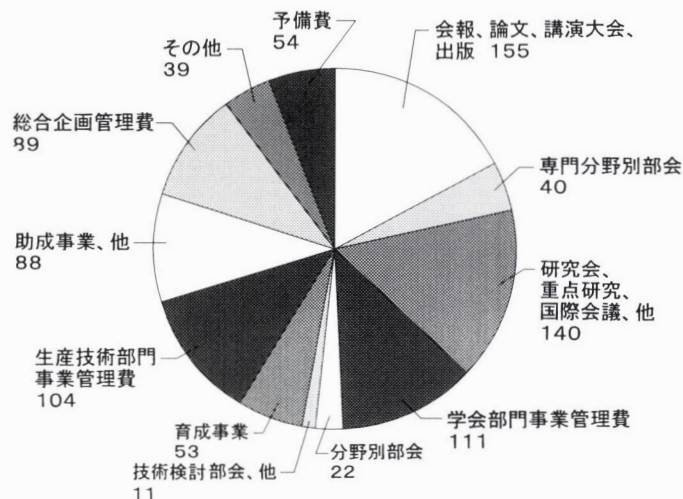
収入の部

H 12年度予算計 905 (H 11年度予算計 854)



支出の部

H 12年度予算計 905 (H 11年度予算計 854)



平成12年度 支部予算

収入の部		合計	北海道	東北	北陸信越	東海	関西	中国・四国	九州
当期収入	基本補助金	2,015,000	265,000	265,000	265,000	280,000	330,000	330,000	280,000
	会費補助金	2,486,000	111,000	122,000	86,000	368,000	878,000	622,000	299,000
	事業補助金	4,341,000	375,000	280,000	339,000	885,000	1,163,000	400,000	899,000
	前年度精算額	384,000	34,000	-35,000	0	88,000	208,000	200,000	-111,000
	本部補助金計	9,226,000	785,000	632,000	690,000	1,621,000	2,579,000	1,552,000	1,367,000
	会費	836,000	0	100,000	0	486,000	0	250,000	0
	参加費	2,399,000	60,000	0	500,000	606,000	1,233,000	0	0
	他団体分担金	1,114,000	0	0	600,000	0	14,000	0	500,000
	利子収入	35,300	0	1,000	100	1,200	20,000	8,000	5,000
	雑収入	66,000	10,000	0	20,000	3,000	3,000	0	30,000
当期支出	支部繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業その他収入計	4,450,300	70,000	101,000	1,120,100	1,096,200	1,270,000	258,000	535,000
	当期収入合計	13,676,300	855,000	733,000	1,810,100	2,717,200	3,849,000	1,810,000	1,902,000
	前期繰越収支差額	21,980,936	1,185,739	165,835	47,103	3,498,612	6,588,192	5,276,196	4,618,959
	収入合計	35,657,236	2,340,739	1,198,835	1,857,203	6,215,812	10,437,192	7,086,196	6,520,959
当期支出	研究会費	3,137,000	450,000	120,000	500,000	240,000	807,000	430,000	590,000
	講演会・講習会費	5,305,000	300,000	300,000	800,000	1,380,000	1,035,000	290,000	1,200,000
	見学会費	715,000	0	140,000	0	150,000	345,000	80,000	0
	支部創立記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の事業費	146,000	0	0	0	0	138,000	0	8,000
	事業費補助対象額	9,303,000	750,000	560,000	1,300,000	1,770,000	2,325,000	800,000	1,798,000
	湯川記念講演会超過額の ものづくり教育超過額	10,000	0	0	0	0	10,000	0	0
	事業費合計	9,413,000	750,000	560,000	1,300,000	1,770,000	2,435,000	800,000	1,798,000
	会議費	825,000	60,000	50,000	100,000	162,000	233,000	150,000	70,000
	旅費交通費	563,000	0	25,000	150,000	30,000	138,000	120,000	100,000
当期収支差額	事務費	1,936,000	0	50,000	20,000	210,000	966,000	690,000	0
	通信費	512,000	20,000	45,000	30,000	150,000	117,000	70,000	80,000
	印刷費	518,000	0	25,000	100,000	60,000	193,000	60,000	80,000
	雑費	227,000	20,000	3,000	10,000	30,000	14,000	50,000	100,000
	予備費	158,000	0	10,000	10,000	0	138,000	0	0
	管理費合計	4,739,000	100,000	208,000	420,000	642,000	1,799,000	1,140,000	430,000
	当期支出合計	14,152,000	850,000	768,000	1,720,000	2,412,000	4,234,000	1,940,000	2,228,000
	当期収支差額	-475,700	5,000	-35,000	90,100	305,200	-385,000	-130,000	-326,000
	次期繰越収支差額	21,505,236	1,490,739	430,835	137,203	3,803,812	6,203,492	5,146,196	4,292,959